サイエンスカフェの御案内

日　　時　：平成２９年１１月２４日（金）１９：００～２０：３０

場　　所　：日本学術会議２階大会議室

　　東京都港区六本木７－２２－３４

主　　催　：日本学術会議

テ　ー　マ　：**自動運転車のある幸せな社会をみんなで構想しよう**

講　　師　：**高橋　輝**さん　（株式会社デンソー東京支社・バリューイノベーション室担当次長／博士（工学））

ファシリテーター：**戸田山　和久**さん　（日本学術会議会員／名古屋大学大学院情報学研究科教授）

内　　容　：

　人工知能の発展によって、いよいよ自動運転車の実現が現実味を帯びてきました。自動運転車が普及すれば交通事故が減るでしょう。行きはドライブを楽しんで、自然の中でバーベキューとビールを堪能し、帰りは完全自動運転モードで帰ってくる、なんてこともできるようになるかもしれませんね。でも、私たちが、自動運転技術をうまく生かしてより幸せな社会を築くためには、技術と社会の両方について、その関係について、考えておかなければならないことがたくさんあります。たとえば、自動運転中に事故が起きたら誰の責任なんでしょう。開発者、企業、車の所有者、乗っていた人、それとも車じしん？誰の命を優先するように自動運転車をプログラムするべきでしょうか。搭乗者、歩行者？　自動運転車に対応して、さまざまな法律をどのように変えていかねばならないでしょうか。

　こうした問いは、誰が考えるべきでしょう。開発技術者にお任せでは、技術者も困ってしまいます。そこで、自動運転技術の開発と社会的受容について研究をされている現役技術者をお招きして、参加者のみなさんと一緒に「自動運転車のある幸せな社会」をつくるにはどうしたらよいかを考えてみたいと思います。技術者の高橋さんには、自動運転とはそもそも何か、その現状と展望はいかなるものかについて情報提供をしていただきます。次いで、ファシリテーターが自動運転車と社会との関係について、考えるべき論点を整理します。その２つを材料に、参加者のみんなで自動運転技術をどのように社会に調和させて、幸せな社会を築いていけばよいかについて議論したいと思います。

【参加方法】

事前申し込みでの受付となります。

【参加費】無料　　**【定員】**30 名

【アクセス】

千代田線「乃木坂駅」５番出口　徒歩１分

http://www.scj.go.jp/ja/other/info.html